



俳諧
發句八百題

小島若嶺撰
夏

夏



叢書八百卷之部

小菴菴確嶺遺稿
確嶺屋風齋校合

四月

乙未の百五十七日

御風

おはりのうけくまき

大江

おのあまのあまの

乙居

おのけのあまの

風齋

おののあまの

確嶺

おののあまの

嵐牛

卯月

おののあまの

嶺竹

おののあまの

萬石

おののあまの

萬石

筑戸祭

多代女 蓬陽

多代女 蓬陽

水屋能

三郡雄 器月

三郡雄 器月

灌井

風齋 護岳

風齋 護岳

餅生會

昂左 荻哉 卓池 夜白 嶺齋 風齋

昂左 荻哉 卓池 夜白 嶺齋 風齋

花街堂

一具 梅通 祖卿 柳加 雀叟 惟草 千々 志竹

一具 梅通 祖卿 柳加 雀叟 惟草 千々 志竹

夏書

其友 杖雪 些共 寸長

其友 杖雪 些共 寸長

牡丹

牡丹

牡丹

芍薬

喜の情は種のおゆゆわわらしく
度々花の香もよもやあまらうれ
さかしの跡もほくおゆゆわ
芍薬山のおゆゆわ
芍薬のさうさうさうさうさう
芍薬のゆゆゆゆゆゆゆゆ
つるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

喜節
女梁
風齋
一具
萬嶺
萩哉
富鷹
阜池
佛尼
白鴻
音好
鳥山

葵

立葵

ナツ

杜若

咲出くは葵のまよまよ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

雨水
風齋
山曉
些共
大乃
竜身
梅明
確嶺
呂鳳
夜白
甫水
護岳

芥子花

五

一八

晴るるけりうけりうけりうけりうけり

太華

一八市小家猪あるまゝの所

白鳥

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

一八市近なるゆへに

風齋

新茶

麦秋

新茶の味は...

大乃

奇

茨花

覆雪

菖花

新記を...

文翼

...

柳珪

...

乙居

...

見外

...

為笠

...

一具

...

柳加

...

祖加

...

白鷗

...

文志

...

梢月

...

林雨

中園花

残花

桐花

兼櫻

昔の心も枯れし人の心もある世に
 異なるともさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも

風 確 旬 梅 乙 圭 風 映 呼 確 有 律
 齊 嶺 荒 雪 居 丘 齋 門 牛 嶺 節 朝

夏櫻

兼新

櫻花

昔の心も枯れし人の心もある世に
 異なるともさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも
 さすくもさすくもさすくもさすくも

春 錦 河 久 悠 童 尋 樂 確 乙 確 有 律
 光 秋 梁 女 十 汗 仙 齊 嶺 居 嶺 節 朝

栗花

常盤木

松落葉

若楓

ちりちり... 枝の花 小魚
 万像 万葉の心 阿波
 卓池 万葉の心 阿波
 八鶴 万葉の心 阿波
 青嶋 万葉の心 阿波
 乙居 万葉の心 阿波
 井雨 万葉の心 阿波
 碓嶺 万葉の心 阿波
 梅室 万葉の心 阿波
 岱年 万葉の心 阿波
 倚竹 万葉の心 阿波
 樂齊 万葉の心 阿波

新樹

若葉

新樹の時 鳳樓
 新樹の時 江三
 新樹の時 宇逸
 新樹の時 廣信
 新樹の時 風齋
 新樹の時 林曹
 新樹の時 連山
 新樹の時 芙蓉女
 新樹の時 種心
 新樹の時 萬嶺
 新樹の時 風齋
 新樹の時 碓嶺

箏

かのもや 神にまをさくを吹草

大乃

鷹風

かふまら 吹草をまのや 吹草風吹
長ふもまの 一うや 吹草風吹

風齊月

花弁木

鏡つきの 吹草をまのや 吹草風吹
吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

由誓

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

七年

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

吹草

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

吹草

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

吹草

初葎子

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

古翠

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

喜節

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

柳加

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

碓嶺

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

卓池

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

千春

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

乙

初奥

吹草のや 吹草をまのや 吹草風吹

撲念

杜鵑

旅人の心うつるをさへあはれ多し
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
湯あつりのあまほしき 杉多う
泣きあふ 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う
鳴きつゝも 思ふ心も 中一 杉多う

湧滝 金山 連山 風齋 萬嶺 春国 文中 梅花 志小 一王 梅復

布敷鳥

をいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝
けをいし けをいし 入る 三ッ 扇 一 子 祝

竜昇 五美 素洲 空外 風齋 雄嶺 梅雪 乙窓 十長 文之 廬雪

紙帳

紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも

三都雄 思雄 童昇 風齊 確嶺 宵音 一止 曾有 雪窓 春蝶 確嶺 雀叟

蛸

枝蛙

蝸牛

蛸

紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも
紙帳のりも 紙帳のりも 紙帳のりも

海布 素里 乙居 卓池 可勝女 八鶴 鴨居 蓬宇 潤翠 而后 確嶺 由誓

競馬

競駟

印地寺

帷子

辻花

素屋
 由誓
 梅室
 海布
 乙居
 久輪
 昇月
 豈非
 露泉
 欽哉
 碓嶺
 雀叟

素屋
 由誓
 梅室
 海布
 乙居
 久輪
 昇月
 豈非
 露泉
 欽哉
 碓嶺
 雀叟

單物

夏羽織

扇

雪窓
 半月
 萬像
 乙居
 文中
 久輪
 風齋
 黃山
 久女
 直居
 潔白

雪窓
 半月
 萬像
 乙居
 文中
 久輪
 風齋
 黃山
 久女
 直居
 潔白

藻花

岸中一葉のあはれさすも
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし
その花うらみのけささし

確 横
音 屏
潮 浦
三 恵 女
道 彦
し 居
出 齊
惟 草
李 葉
九 可 枝
確 横

藻川

河青

ナ

百合

紫陽花

忘草

百合花のあはれさすも
紫陽花のあはれさすも
忘草のあはれさすも
紫陽花のあはれさすも
忘草のあはれさすも
紫陽花のあはれさすも
忘草のあはれさすも
紫陽花のあはれさすも
忘草のあはれさすも
紫陽花のあはれさすも

風 下
求 古
叶 牛
疾 哉
確 嶺
寸 風
九 起
里 曉
江 三
一 胡
種 好
又 月

口

蟬霰

鹿兒

照射

火串

湧るよ暮のゆきやさきしんれ
吹くらぬやぬり せきさきしんれ
あつきよしんれさきやゆきのきき
りしんれ鹿のふり育つて山
の舟く せきさきやゆきのきき
旅人の終よまき海舟のふり
そりしんれやゆきのきき
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり

阜池 酒樂 晚翠 爲山 柳加 丑美 匠齊 風齊 碓嶺 大乃 樂齊 乙居

ナツ

毘苻

夏山

夏野

夏海

あつきよしんれさきやゆきのきき
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり
ゆきのききしんれ海舟のふり

律調 高嶺 阜池 崔叟 由誓 茶靜 太橋 錦石 素伯 萬嶺 碓嶺 風齊

廿七

月鉾

祝鶴
産史
嵐齋
八鶴
茶靜
風齊
子春
久輪
梅花
護樂
文中
柳加

夏日

暑

祝鶴
産史
嵐齋
八鶴
茶靜
風齊
子春
久輪
梅花
護樂
文中
柳加

土用

音昇
匠齋
風齋
碓嶺
萬像
錦秋
廬雪
風齋
梅空
黃山
柳蛙
氷壺

土用

音昇
匠齋
風齋
碓嶺
萬像
錦秋
廬雪
風齋
梅空
黃山
柳蛙
氷壺

汗

音昇
匠齋
風齋
碓嶺
萬像
錦秋
廬雪
風齋
梅空
黃山
柳蛙
氷壺

嘉祥發

吹く香葉より麓の中流の行
井の溜を汗ぬきぬきり 眞らり
露のたまりに足る 枝まきり 嘉祥發
糸ののちを散つてゆく 嘉祥發
つ道 寸息人かすりし 嘉祥發
行燈も 師は海まき 風薫る
ありき 風のちかき 神は山
平舟のち 舟をくちく 舟をくちく
舟は舟の舟の舟の舟の舟の舟
舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟
舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

砥水 八鶴 得蕪 文羽 石膽 墨遊 久輪 守人 春光 童身 白露 大江

風薫

夏月

涼

月涼

吹く香葉より麓の中流の行
井の溜を汗ぬきぬきり 眞らり
露のたまりに足る 枝まきり 嘉祥發
糸ののちを散つてゆく 嘉祥發
つ道 寸息人かすりし 嘉祥發
行燈も 師は海まき 風薫る
ありき 風のちかき 神は山
平舟のち 舟をくちく 舟をくちく
舟は舟の舟の舟の舟の舟の舟
舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟
舟の舟の舟の舟の舟の舟の舟

砥嶺 文翼 此共 九美 南強 李策 可母女 梅雪 雀更 四月 糸人 風齊

